

4. 主要建設資材の需要動向

(1) セメント

記事提供：(一社)セメント協会

北陸3県における平成29年度第1四半期のセメント出荷状況は前年同期比+3.7%、2四半期連続してプラスとなった。

新潟県

前年同期比▲0.4%となった。上信越道4車線化工事は継続しているものの、前年に多くの物件がありこの反動減の面もある。主需要部門別は生コンクリート向け同+3.0%、コンクリート製品向け同▲8.4%となった。

富山県

前年同期比▲9.0%となった。前年に北陸電力富山新港火力発電所等出荷がみられ反動減が大きい。主需要部門別は生コンクリート向け同▲11.0%、コンクリート製品向け同+11.5%。

石川県

前年同期比+25.1%となった。北陸新幹線向けの出荷がみられる。主需要部門別は生コンクリート向け同+27.0%、コンクリート製品向け同▲5.0%。

セメント出荷量 (平成29年度第1四半期)

(単位:t、%)

	平成28年度	平成28年度			平成29年度
		7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月
新潟県	696,648 ▲ 9.3	201,564 ▲ 12.6	202,368 ▲ 9.6	125,468 4.5	166,646 ▲ 0.4
富山県	347,803 ▲ 12.5	95,217 ▲ 13.5	98,231 ▲ 10.5	70,587 ▲ 9.7	76,193 ▲ 9.0
石川県	369,742 ▲ 3.0	96,937 ▲ 6.4	99,658 ▲ 5.9	91,152 8.3	102,577 25.1
計	1,414,193 ▲ 8.6	393,718 ▲ 11.4	400,257 ▲ 8.9	287,207 1.7	345,416 3.7

(注)・上段は実績、下段は前年同期比

・集計は、会員5社のうち5社